

梅花女子大学の
学生による



おすすめ本

ブックリスト

梅花女子大学の司書課程を履修する学生が
同世代や中高生などにおすすめする本を集め
ました！

令和元（2019）年7月 茨木市立図書館 発行

『学問のすすめ』 福沢 諭吉／著, 奥野 宣之／訳

何故「勉強」するのか。そんな疑問に答えてくれる一冊。現代訳で更に読みやすくなっています。【かまぼこ】

『だいじょうぶ。ニャンとか生きていけるよ』 伊藤 淳子／著, 南幅 俊輔／写真

中国の思想家、老子の「あるがままに、無理にがんばる必要はない。」という教えと、何にも流されない自由に生きる猫の姿と共に、どんな状況にぶつかっても自分らしく生きるためのヒントを与えてくれる本です。【M】

『嫌われる勇氣』 岸見 一郎／著, 古賀 史健／著

最初から最後まで対話方式で物語が進んでいき、哲学の心理的な面から様々な「勇氣」を教えてください。【Y・M】

様々なコンプレックスを抱えて生きる私たち。「他人の目」を気にして生きることが無駄であると教えてください。【Y】

誰もが「嫌われたくない」という思いや「他人の目」を気にしますが、そんな悩みを解決してくれる本です。【花子】

私たち世代は、「他人の目」を気にしがちで周りに合わせてしまう傾向がありますが、そういった考えを「無駄」だと教えてください。【英語】

『女の子が生きていくときに、覚えていてほしいこと』 西原 理恵子／著

好きな人と結婚出来たら幸せになれるの？そんなことないよね。その人が絶対に病気にならない、絶対に暴力をふるわないっていう保証はない。若くてちやほやしてもらえるのも今のうち。女性が一人で生きていくことができる力をつけることの大切さが、楽しく、わかりやすく書かれています。

『20代にしておきたい17のこと』 本田 健／著

もうすぐ20代になる私達。後悔しない20代を過ごすために必要な17のこと。何かにチャレンジする時のモチベーションになるかもしれません。【メイシュ】

『女子の国はいつも内戦』 辛酸 なめ子／著

女子の世界はいつも戦場が続いている。その戦場での生き残り方や、解決策などを教えてください。【U】

『遠野物語remix』 京極 夏彦／著, 柳田 國男／著

文庫といっても中身は一つ一つ妖怪にまつわる短編集。前半が現代語訳で書かれて、後半は古文で書かれています。本を読むのが苦手な人にも読みやすいのが特徴。【NKGSK】

『磯野家の謎』『磯野家の謎 おかわり』 東京サザエさん学会／編

アニメでおなじみの「サザエさん」に隠された秘密が沢山書かれていて、ファンの方にはおススメです。【H】

『早朝始発の殺風景』 青崎 有吾／著

恋愛や友達、部活などの悩みをどんどん解決していきます。【まる】

『神様の御用人』 浅葉 なつ／著

24歳のフリーターが、ある日、神様の御用をきいて回る「御用人」を狐神に命じられます。御用は神様によって様々で、「菓子を作りたい」や「温泉に浸かりたい」など人のような御用もあります。神様は見えませんが、神様に会って言葉を交わしたいと思ってしまいます。読んだら神社巡りがしたくなるかもしれません😊【びびらてまる】

『図書館戦争』 有川 浩／著

メディア良化法の成立により、出版物の検閲が合法的になった近未来が舞台。規制の対象となる本が押収されるなか、図書館だけが検閲に対抗できる力を持つ。本を守るべく戦う図書隊をぜひ…。【梅花 花子】

ファンタジーも少し入りつつ、恋愛要素も入っており、恋愛小説読まない私がハマった作品。【月岡の女】

『阪急電車』 有川 浩／著

短編としても読める一冊完結小説。自分を重ねて読むことも、身近な人を重ねて読むことも出来る。必ず心があたたかくなる一冊。【柚。】

『精霊の守り人』 上橋 菜穂子／著

真っ直ぐ命懸けで大奮闘する主人公の女用心棒バルサに守られる皇子チャグムが、少しずつたくましく成長していく様子と、しっかりとした歴史が物語の中で構築されている所が見所です。【ナナシ】

『ザ・クイズショウ』 及川 拓郎／著

記憶喪失の司会者である主人公が、クイズ番組を通してゲストの過去と秘密を暴いてゆく、というストーリー。状況・心情描写が丁寧で、読んでいるうちに、物語に引き込まれていくところが、この本の魅力です。【ミルフィーユ】

『真夜中のパン屋さん午前0時のレシピ』 大沼 紀子／著

タイトルからは想像できないリアリティのある世界観。登場人物は濃いキャラばかりだが、それぞれに何かを抱えていて、お互いを救い合うあたったかいストーリー。【はりねずみ】

『銃とチョコレート』 乙ー／著

最後の最後まで何が真実なのか解き明かすことが難しく、読み終えた後に、もう一度読みたくなるような作品です。【T】

『チョコレートコスモス』 恩田 陸／著

演劇の世界へ飛び込んだ主人公と共に読者も演劇の魅力に引き込まれて、キャラクターたちの演技から目が離せなくなります。【白石蔵ノ介】

『詐欺騎士』 かいとーこ／著

主人公のルゼは性別・年齢・身分・余命をすべて偽っている「詐欺騎士」。そんな彼女が周りの人間をやりこめながら大暴れしていくのは見ていて痛快です。【T】

『2. 43清陰高校男子バレー部』 壁井 ユカコ／著

地方弱小の男子バレー部が全国を目指し闘い続ける姿から目が離せません！【ほっとたろう】

『センセイの鞆』 川上 弘美／著

高校の恩師と十数年ぶりに再会する主人公ツキコ。センセイと主人公がおくる、ゆったりとした日々の物語です。センセイの口調と行動が、おもしろおかしいです。オススメ……。【ツキシロ】

『伊豆の踊子』 川端 康成／著

心に孤独や憂鬱を抱えた青年と旅芸人一座の少女の出会いと別れの物語。美しい伊豆の世界へとあなたを誘います。【K】

『悪の教典 上・下』 貴志 祐介／著

良い先生と思っていた人によってクラスが崩壊していくのを見ていておもしろい。主人公の蓮実聖司の異常なまでの自由への執着、そのために法を犯していく姿が、自分とはかけはなれていてスリルがあり予想すらできない。下巻では生徒との戦いが多くあり、ハラハラしながら見ることができる。

【O】

『いなくなれ、群青』 河野 裕／著

階段島はここから始まった。完結作まで読みたくなる青春ミステリー。

【まーちゃん】

『アリス殺し』 小林 泰三／著

主人公は、不思議の国にいるアリスと現実世界の亜理。現実と夢を使った殺人事件について調べるミステリー。とても驚くトリックや、表現のリアルさがすばらしいです。【T】

「不思議の国のアリス」の世界と現実がリンクしてしまった女の子の周りで起こる、不可解な殺人事件の真相をぜひ、目の当たりにしてください。【M】

『小説智恵子抄』 佐藤 春夫／著

高村光太郎の詩集『智恵子抄』を元に書かれた小説です。元を読んでいなくても、ここから入るのもアリな作品。微笑ましく、悲しくもなる夫婦の話。【S】

『よだかの片想い』 島本 理生／著

顔にアザのある主人公が、恋をすることでアザに対する思いが変化し自信をもつ姿に、勇気をもらえます。【大福】

『東京バンドワゴン』 小路 幸也／著

登場人物の多い長編シリーズものだが、その個性の強さと世代の広さによって読み易い作品。古本屋という舞台も、様々な問題を解決するという面でもありふれて感じるかもしれないが、他作品とは一味違うので、是非ご一読。【柚。】

『戸村飯店青春100連発』 瀬尾 まいこ／著

心温まる、何度読んでも飽きない作品です。【F U U】

『図書館の魔女 上・下』 高田 大介／著

読書好きなら一度はがんばって挑戦してほしい本。読み終えるのになかなかの根性が必要だが、人物名以外にカタカナが使われないことで確立された世界観や、気持ちよく回収されていくフラグに、読み進めるうちに魅了されること間違いなし。【柚。】

『痴人の愛』 谷崎 潤一郎／著

エロ本だとバレないエロ本。愛に堕ちていく男女の美しさが素敵だと思います。恋愛とか恋人って何なのか考えさせられる作品。男性と女性で感想が違ってくことも面白いです。【とにな】

『天久鷹央の推理カルテ』 知念 実希人／著

病院内や患者に起きる不思議な出来事を、天才医者 of 天久鷹央がカルテなどを見て謎を解く話です。病名なども色々でてくるので、勉強にもなる本です。【海羅 超蘭】

『映画坂道のアポロン』 豊田 美加／著, 小玉 ユキ／原著

転校先の高校で孤独を感じる主人公だが、同じクラスの不良に誘われたジャズ音楽に出会う。一生ものの友情。孤独だった2人がジャズを通して親友というかけがえのないものになっていく青春物語。【えむ】

『西の魔女が死んだ』 梨木 香歩／著

思い悩んだ時に自分の世界を見つめ直せる一冊です。【美桜】

『三四郎』 夏目 漱石／著

東京帝大に入学するために九州から来た主人公が、孤独感に苛まれながらも、1人の女性に惹かれていく人間味のある話です。【鈴鹿】

『しゃばけ』 畠中 恵／著

舞台は江戸時代。病弱な「若だんな」こと一太郎が活躍する話です。周囲の妖怪とともに殺人事件を解決する物語です。妖怪がたくさん出てきて楽しいお話です。【ドラさん】

『プラチナデータ』 東野 圭吾／著

DNAだけで犯人が分かるという技術、そして二重人格の主人公が、とても興味深い。【I】

『マスカレード・ホテル』 東野 圭吾／著

ホテルで働いている仕事に真面目な女性と、犯人逮捕の為ならなんでもする刑事の2人が、潜入捜査の為に2人で行動することになったのだが…。凸凹コンビは心をかよわせ、犯人を逮捕できるのか。ハラハラドキドキの推理小説です。【羽のはえたハリネズミ】

『人魚の眠る家』 東野 圭吾／著

播磨和昌と薫子の娘がプールで溺れ脳死状態に。「脳死」の他に「臓器提供」といった命の問題についてどう向き合うのか、そして最後にどう選択するのかを、読んでいて考えさせられる作品である。【RE i・F】

『パラレルワールド・ラブストーリー』 東野 圭吾／著

ある日突然、崇史が迷い込んだ2つの世界。あなたも2つの世界に迷い込む！愛の謎を解けるか？【ひよ子】

『ラプラスの魔女』 東野 圭吾／著

化学や能力など難しい感じはあるが、ミステリー要素があり、引き込まれる部分がある。【I】

『風の中のマリア』 百田 尚樹／著

オオスズメバチの擬人化が主人公という面白い視点の小説です。【藤】

『永遠の0』 百田 尚樹／著

戦争時代と現代の時間が交差する物語。主人公の祖父の秘密がページを進むごとに明かされていく…。【山崎田中】

『薬屋のひとりごと』 日向 夏／著

主人公の猫猫が、後宮内での事件を解決に導いていく話です。猫猫と、傾国の美男子壬氏との恋愛模様も目が離せません!!【リコリス】

『手のひらの音符』 藤岡 陽子／著

初恋の相手が今どうしているのか気になり、SNS（ツイッター）で検索をしていく姿は、SNSで好きな人を検索したことがある人はきっと共感できます。【N】

『九月の恋と出会うまで』 松尾 由美／著

1年後の今日を生きる男と知りあった時空を超えたラブストーリー。

『きみはポラリス』 三浦 しをん／著

様々な恋の形のお話で世界が広がります。【鶴】

『いちご同盟』 三田 誠広／著

普通の学生とは異なる青春を送るヒロインの心情を中心に少年少女が思い悩む物語。年を重ねて読み返すとまた面白い。【O】

『告白』 湊 かなえ／著

我が子を校内で亡くした女性教師が、終業式のHRで犯人である少年を指し示す。圧倒的な筆力と、伏線が散りばめられた構成力は、デビュー作とは思えません。【櫻井 朱音】

『Nのために』 湊 かなえ／著

ドラマ化された作品です。しかしドラマとは少しストーリーが違うのでぜひ読んでみてください。【図書館花子】

『レベル7』 宮部 みゆき／著

すごくぶ厚い本だが、すぐ読めてしまうくらいおもしろいです。

『コンビニ人間』 村田 沙耶香／著

コンビニで働く主人公を通して、普通とは何かと考えさせられる話です。【S】

『ふしぎ荘で夕食を 幽霊、ときどき、カレーライス』 村谷 由香里／著

大学2年生の主人公が暮らす心霊スポットとして噂になっている「深山荘」で、個性的な入居者と共に食卓を囲み、笑い合い、時に涙ありの物語です。【ラーメンが食べたい】

『乙女ゲームの破滅フラグしかない悪役令嬢に転生してしまった…』 山口 悟／著

乙女ゲームの世界に転生した主人公が、いずれ破滅する悪役として生きている自分に気づき、破滅から逃れようと危ないフラグを折りまくる物語。【N】

『スイッチを押すとき』 山田 悠介／著

少し残酷なストーリーですが、生きることの難しさ、大切さが分かる作品です。【エビフライ】

『クトゥルーの呼び声』 H. P. ラヴクラフト／著, 森瀬 繭／訳

人間の力では到底かなわない存在を感じ、人が正気ではなくなっていく様にゾッとします。暑い夏の時、ちょっと涼しむのにいかが？【十六夜】

『星の王子さま』 サン・テグジュペリ／著, 河野 万里子／訳

読んでみるとどこか不思議でよく分からない、となる方も多いと思うので、『星の王子さま NHK「100分de名著」ボックス』とセットで読んで頂きたいです。【襦袢替え太郎】

『星の王子さま NHK「100分de名著」ボックス』 水本 弘文／著

星の王子さま読んだけどよく分からないという方に読んで頂きたい一冊。【襦袢替え太郎】

『やっぱりおおかみ』 ささき まき／著

ひとりぼっちのこどものおおかみを見ると、他の動物たちは、こわがって逃げていきます。周囲と違って、自分らしく生きる力をくれる絵本です。

『青いスタートライン』 高田 由紀子／著, ふすい／画

夏、佐渡の青い海で1キロの遠泳に挑む主人公。そして、様々な人との出会いによるまぶしい絆が、主人公たちの心を強くする、そんなさわやかな成長物語に心が突き動かされます。【桜花】

『君たちはどう生きるか』 吉野 源三郎／著

誰しも自分が幼い時に経験した事がある身近な出来事からどんな思考に繋がるのかを教えてくれる本です。【花子】

『世界の猫の民話』 日本民話の会／編訳, 外国民話研究会／編訳

猫についてもっと知りたいという人におすすめ!!我々がよく知る「ノアの方舟」にも猫が出てくるのはご存じですか?かわいいだけではなく魅力を伝える一冊です。【NK GSK】

『はたらく細胞』 清水 茜／著

白血球・赤血球などの細胞を擬人化した漫画で体の中で起こっていることを一つの物語としてまとまっているので勉強としても役立ちます。
【たこ焼き】

『ウチら棺桶まで永遠のランウェイ』 kemio／著

とりま読めばバイブスあげみざわとしおだしやなこと全部スワイプして消してこ！ってなるよ。ウチらみんなで棺桶まで堂々ランウェイしてこー！
【Y】

『水木しげるの雨月物語』 水木 しげる／著

夏にぴったりの怪談短編集。「ゲゲゲの鬼太郎」で有名な水木しげるのイラストも見どころ！昔ながらの怖い話ですが、さっぱりと読めます！
【とにな】

『地獄変・偷盗』 芥川 龍之介／著

少し高難度だが、読んでみるととても面白い。近現代文学で最初に触れようとするならこれがオススメ。【O】

『文豪ストレイドッグス』 朝霧 カフカ／著

太宰治や中島敦といった有名な文豪がキャラクタ化され、それぞれの文豪にちなむ作品の名を冠した異能力を用いて戦う物語。【N】

『図書館戦争』 有川 浩／著

本編で取り扱っている「検閲」という重いテーマと対比したベタ甘な恋愛模様が面白い！【十六夜】

『植物図鑑』 有川 浩／著

いろんな植物を知ることができて、道ばたにはえている植物を見ることが楽しくなります。【鶴】

『海の底』 有川 浩／著

タイトルからは想像できない話の内容。東京を突如襲う巨大ザリガニをどうにかする警察と政府。一方、取り残されてしまった潜水艦の彼らはどう生き延びるのか…。【山崎田中】

『キケン』 有川 浩／著

大学生ってどんな生活をしているの？という疑問がある人必見です。理系男子たちの青春がつまった「機械制御研究部（通称キケン）」の活動をあなたも覗いてみませんか？【M】

『阪急電車』 有川 浩／著

短編としても読める一冊完結小説。自分を重ねて読むことも、身近な人を重ねて読むことも出来る。必ず心があたたかくなる一冊。【柚。】

『ようこそ、わが家へ』 池井戸 潤／著

どれだけひどい嫌がらせを受けてもめげない家族の強さがとてもかっこいいと思った。【I】

『欺けるダンテスカの恋』 糸森 環／著

美しいイラストと共にくり広げられる物語は、しっかりとしていて読みごたえがあります。真相にたどりついたときのゾクッとした感覚がくせになる作品です。【T】

『バカとテストと召喚獣』 井上 堅二／著

主人公はバカです!!（大声）（※ほめてます）あまりのおバカさに思わず吹き出してしまいます！一生懸命な主人公と周りのキャラ達をみて「バカだなあ…」と笑って元気をもらいましょう！読んだら「バカ」は悪口ではなく尊敬できるものになっているかもしれません（笑）主人公曰く、「365度どこからどう見ても美少年」。（実質5度です）【ぴぴらてまる】

『狐笛のかなた』 上橋 菜穂子／著

主人公が子狐を助けたことで、主人公の人生が大きく変わり、そこから幸せになるべく頑張る物語です。【T】

『桜のような僕の恋人』 宇山 佳佑／著

カメラマンの夢を一旦あきらめた晴人であったが、美容師の美咲に恋をしたことでもう一度カメラマンをめざすことに。やがて2人は恋人同士になるが、美咲は何十倍もの早さで年老いる難病を発症してしまう。読んだら最後に涙してしまう美しきもはかない恋の物語。【B o u r b o n】

『一瞬の永遠を、きみと』 沖田 円／著

屋上で命を絶とうとしていた主人公の前にある男が現れて、生きる意味を教えてくれるが、二人を襲う切ない運命に感動する話です。

『ピンクとグレー』 加藤 シゲアキ／著

ラストの展開が衝撃的です。

『少女手帖』 紙上 ユキ／著

主人公の女子高生が必死に悩みながら自分の居場所を探していく。女子ならば共感できるところがたくさんあります。【ほっとたろう】

『人狼ゲーム』 川上 亮／著

高校生たちが、命をかけた人狼ゲームをすることになる。1作目は村人サイドからの思考だが、2、3、4とすすむごとに人狼や狂人、恋人など、いろいろな役職の思考がわかり、どんどんはまっていく。【O】

『級長の探偵』 川端 康成／著

“伊豆の踊り子”や“雪国”で有名な川端康成の児童文学集。みずみずしく美しい少年少女の一面を、新感覚な言葉で描きます。【K】

『新世界より 上・下』 貴志 祐介／著

20××年、もし魔法があればの世界。自分の中で人生で一番読んでおもしろかった本。続きが気になって読みやすい。【泉田の女】

『学園陰陽師』 黒狐 尾花／著

現代の陰陽寮で過ごす名家の血筋を受け継ぐ生徒たちと、主人公、安倍晴明の末裔の安倍春明が、校内で起こる妖怪がらみの事件に挑む話です。
【海羅 超蘭】

『妖怪アパートの幽雅な日常』 香月 日輪／著

長編シリーズものであり、人間以外のものも登場するファンタジーだが、文章が読み易く、メッセージ性が強く分かり易い為、普段本を読まない人にもお勧め出来る。【柚。】
(コメントなし) 【藤】

『蟹工船, 一九二八・三・一五 改版』 小林 多喜二／著

今では考えられない苛酷な労働、労働者の団結、闘争…。こんな事もあったと知ってもらいたい。【S】

『流星ワゴン』 重松 清／著

この作品は、ドラマ化もされました。「父親としてどうあるべきか」「夫としてどうあるべきか」不登校になった息子と、不倫している妻を持つ主人公が、若かりし頃の父とかつとうしていく姿は、きっと涙してしまいます。
【N】

『東京バンドワゴン』 小路 幸也／著

登場人物の多い長編シリーズものだが、その個性の強さと世代の広さによって読み易い作品。古本屋という舞台も、様々な問題を解決するという面でもありふれて感じるかもしれないが、他作品とは一味違うので、是非ご一読。【柚。】

『君の臍臓をたべたい』 住野 よる／著

病院で偶然拾った手帳は、余命宣告を受けたクラスメイトの日記だった。秘密を共有することになった僕と彼女の物語。【さくら】

『あと少し、もう少し』 瀬尾 まいこ／著

頼りない美術教師が顧問で中学最後の駅伝大会に向けて、主人公含め問題ありの寄せ集められた6人で県大会出場を目指す涙ありの青春物語。
【えむ】
それぞれの章の主人公の気持ちに共感できるし、生きていく上で大切なものが何か分かります。【F U U】

『ぼくらの七日間戦争』 宗田 理／著

学生なら共感できること間違いなしです!!自分たちのできるかぎりの力で、大人に立ち向かっていく子ども達を応援したくなる作品。もちろん大人も楽しめます。

【とにな】

中学生という思春期真っ只中で、大人に反抗したくなる年頃の少年少女が、大人に対して自分達の意見を真剣に表明し、抵抗を試みる物語です。【英語】

『青い春を数えて』 武田 綾乃／著

主人公は女の子で、その子たちが思春期特有の悩みを乗り越えていきます。【まる】

『響け！ユーフォニアム』 武田 綾乃／著

音楽好きには必見。全国金賞を目指して頑張ります。【まーちゃん】

『その日、朱音は空を飛んだ』 武田 綾乃／著

自殺した少女のことを色々なクラスメイトが考察していきます。【まる】

『思い出のとき修理します』 谷 瑞恵／著

小さな町での新しい生活で起こる心があたたかくなる一冊です。【美桜】

『かがみの孤城』 辻村 深月／著

不登校になった主人公。ある日、部屋の鏡が光り、鏡の世界に行くことができるようになった。ストーリーがするっと頭に入ってくる本。

【ツキシロ】

『時をかける少女』 筒井 康隆／著

ごく普通の中学生である主人公が、ひょんなことから時間を移動できる能力を身に付けてしまう。そこから始まる、幻想的でちょっと切ない物語。

ドラマや映画にもなった、SFのベストセラー。【ミルフィーユ】

『楽隊のうさぎ』 中沢 けい／著

舞台は吹奏楽部での活動です。何かに一所懸命に取り組む中高生には共感できる内容になっている1冊です。【Y. M】

『西の魔女が死んだ』 梨木 香歩／著

西の魔女ことおばあちゃんの「何でも自分で決める」という魔女修行を通して、主人公の少女が、少しずつ確かに成長していく姿が印象的です。児童文学ですが、胸に響く言葉が多く、何かに気づかされることがあるため、中高生・大人にも読んでもらいたい一冊です。【M】

登校拒否になった主人公が、祖母と共に生活をおくることで、新しい考え方を見つけていく心温まる話です。【大福】

『初恋ソムリエ』 初野 晴／著

吹奏楽部に所属している春太と千夏を中心に、様々なミステリーを解き明かす物語。今回は、芹澤直子のおばさんが、初恋研究会に初恋を鑑定されることになる。しかし、そこにある大きな事件が秘められている。その事件の内容に読み手は驚くだろう。【桜花】

『流星の絆』 東野 圭吾／著

両親を殺された3兄妹が、あらゆる手を使って犯人を見つける。そして衝撃の真実に読み手も驚きを隠せなくなる。【I】

『バチカン奇跡調査官』 藤木 稟／著

シリーズものですが、ストーリー自体は1巻ずつ解決していくので、どこから読んでも大丈夫だと思います。私のおすすめは「ラプラスの悪魔」です。【リコリス】

『夢をかなえるゾウ』 水野 敬也／著

どこにいてもいるサラリーマンである主人公が、関西弁のインドの神様・ガネーシャに様々な課題を与えられこなしていく上で変わっていく話。継続は力なり！【メイシュ】

『告白』 湊 かなえ／著

あることから復讐に手を染める教師。その対象は生徒で…。最後まで目が離せない!!ラスト、あたなは凍りつく？【羽のはえたハリネズミ】

私は中学生の頃この本を読んで、読書にハマりました。【図書館花子】

『高校入試』 湊 かなえ／著

公立進学校の高校の教師である杏子は、入試の前に「入試ぶつつぶす」と書かれた紙を見つける。入試当日、ネットに試験内容が中継される。入試にかかわる全員が容疑者？一体犯人の目的とは…。【梅花 花子】

『花の鎖』 湊 かなえ／著

「花」「雪」「月」の3つのストーリーからなる本。ラストが本当に衝撃的でした。【S】

『英雄の書 上・下』 宮部 みゆき／著

ミステリー作家で有名なファンタジー小説。主人公が消えた兄を探しながら旅をする。王道かつ「物語」について考えさせられます。【堀川 国広】

『毎年、記憶を失う彼女の救いかた』 望月 拓海／著

毎年1年間分の記憶を失う女性とその前に現れた男性の物語。男性の秘密を知ったあと、また初めから読みたくなる。【はりねずみ】

『豆しば 枝豆しばとアラスカの冷蔵庫』『豆しば 黒豆しばとトルストイの家出』
キム ソクウォン／著, 渡部 祥子／著

豆か犬かわからない可愛いキャラクターが意外すぎる豆知識を教えてください、勉強になります。【豆ワッフル】

『ハリー・ポッターと賢者の石』 J. K. ローリング, 松岡 佑子

まだあどけないハリーとロン、そしてハーマイオニーの純粋な行動にとっても微笑ましい気持ちになります。一度読んでみてください。【櫻井 朱音】
ハリーや周りの成長・変化・事件・その全てに胸がおどる作品です。
【T】

『星の王子さま』 サン・テグジュペリ／著, 河野 万里子／訳

王子様の旅を読み進めるごとに心がきれいに、やさしい気持ちになれる作品です。【エビフライ】

読んでみるとどこか不思議でよく分からない、となる方も多いと思うので、『星の王子さま NHK「100分de名著」ボックス』とセットで読んで頂きたいです。【襦袢替え太郎】

『星の王子さま NHK「100分de名著」ボックス』 水本 弘文／著

星の王子さま読んでけどよく分からないという方に読んで頂きたい一冊。
【襦袢替え太郎】

『きみの行く道』 ドクター・スース／著, 伊藤 比呂美／訳

うまくいく時、スランプの時、生きていくと色々なことがあるけれど、自分で考えて自分で選んだ道だから、きつとうまくいく。しんどいとき、困った時、心を支えてくれる絵本です。

『黒魔女の騎士グューバッド』 石崎 洋司／著, 藤田 香／画

主人公・グューバッド&メリュジーンの勇気とやさしさに感動します。
【F U U】

『バターサンドの夜』 河合 二湖／著

中学生で内向的な性格の主人公・明音は、街で「モデルやらない？」とスカウトされ、その言葉に心を開かせる。中学生の心の揺らぎを巧みにすくい上げる小説です。【U】

『牧場物語3つの里の大好きななかま』 高瀬 美恵／著, 上倉 エク／画

都会暮らしをしていた主人公が、新米牧場主として3つの里の住民と共に、父親からの「課題」をこなす為に頑張る姿に心をうたれます。【鈴鹿】

『都会のトム&ソーヤ』 はやみね かおる／著

一見平凡な主人公内人とアクの強い相棒創也が、都会を舞台に究極のゲームをつくるため、冒険していく物語。スピーディーな展開と、ほどよいサスペンスが見所の推理小説です。【ナナシ】
主人公たちの心情がわかりやすく書かれていておもしろいです。

『カラフル』 森 絵都／著

主人公の「僕」が、知らない人の身体に魂がホームステイする話。「僕」がどう変化していくかが見どころ。【かまぼこ】

『吹部！』 赤澤 竜也／著

崩壊寸前の弱小吹奏楽部にやってきた顧問の三田村昭典、通称、ミタセンの指導により、メキメキと腕を上げる部員たち。部員たちの姿に、笑って、泣けて、心が元気になる青春ブラバン小説。【桜花】

おすすめする人

吹奏楽部に所属または所属していた人

『神様の御用人』 浅葉 なつ／著

24歳のフリーターが、ある日、神様の御用をきいて回る「御用人」を狐神に命じられます。御用は神様によって様々で、「菓子を作りたい」や「温泉に浸かりたい」など人のような御用もあります。神様は見えませんが、神様に会って言葉を交わしたいと思ってしまいます。読んだら神社巡りがしたくなるかもしれません☺【ぴぴらてまる】

おすすめする人

刀剣女子や神社巡りが好きな人

『バイバイ、ブラックバード』 伊坂 幸太郎／著

5股をかけている主人公が5人の恋人たちに別れを告げていくお話。雰囲気がやわらかくて、読後は不思議なやさしい気持ちになります。【鶴】

おすすめする人

仕事で疲れている人

『人間の顔は食べづらい』 白井 智之／著

ありそうでなさそうな奇怪な世界でおこる殺人事件。【まる】

おすすめする人

大人

『リアルフェイス』 知念 実希人／著

あなたも絶対だまされる!!最後まで気がぬけない!!推理力に自信のある方はぜひ!!【羽のはえたハリネズミ】

おすすめする人

推理小説やサスペンスが好きな人

『ダイイング・アイ』 東野 圭吾／著

この小説の最後、それは恐怖。1度読んでほしい!!
【羽のはえたハリネズミ】

おすすめする人
推理小説やサスペンスが好きな人

『機械、春は馬車に乗って』 横光 利一／著

“文学の神様”と呼ばれた横光利一の作品。病に侵された妻とそれを支える夫の姿に胸を打たれ、また作者について興味を持つきっかけになるでしょう。【K】

おすすめする人
とりあえず何か読んでみたい人

『もものかんづめ』 さくら ももこ／著

まんがを読んでも感じる感覚になるほど読みやすく、面白いです。挿絵もかわいい。【鶴】

おすすめする人
小説が苦手な人

『ははがうまれる』 宮地 尚子／著

多くの人と向き合ってきた精神科医がつづる、心が軽くなる子育てのヒントがつまったエッセイ集です。子育て中、長い本を読む時間はなかなかないけれど、この本は一つ一つのエッセイが短いので、気になった時に気になった所を読むことができます。

おすすめする人
お母さんやこれからお母さんになる人

『ダレン・シャン』 Darren Shan／著, 橋本 恵／訳

吸血鬼として生きる道を選んだ少年・ダレンの人生を描いた本。大切な人の死、友との争い、様々な困難を乗り越えた先に待ち受ける運命とは…?
【とにな】

おすすめする人
小学生

『黒魔女さんが通る！！』 石崎 洋司／著, 藤田 香／画

とても読みやすく、ことわざや難しい単語の勉強になるシーンもたくさんあります。【F U U】

おすすめする人

小学生

『落語少年サダキチ』 田中 啓文／著, 朝倉 世界一／画

テレビでやってるお笑いもおもしろいけど、昔からの落語も意外とおもしろい。成績はあんまりでもノリのよい主人公が魅力的で読みやすいお話です。

おすすめする人

小学生

『学問のすすめ 現代語訳』 福沢 諭吉／著, 齋藤 孝／訳

この上ないくらい分かりやすく書かれています。学問のすすめそのものは単に勉強しろよと言っている訳じゃないので、安心して読んで下さい。
【襦袢替え太郎】

『ドーナツを穴だけ残して食べる方法』 大阪大学ショセキカプロジェクト／編

「穴だけ残す…？どうやって？」そんな疑問に、大阪大学の教授が色々なやり方で取り組んでいます。読んでいて色々な発見が出来るかも…？
【かまぼこ】

『外国人がムツとするヤバイしぐさ』 ジャニカ・サウスウィック／著, 晴山 陽一／著

東京オリンピックが迫る今こそ読むべき！日本人が“普通”と思っているしぐさが外国人にとって“ムツ”とすることがたくさん…!?
【ほっとたろう】

『三毛猫ホームズの復活祭』 赤川 次郎／著

謎がとても複雑で、それを解決していく主人公が、かっこよくてすごいです。

『終電の神様』 阿川 大樹／著

人身事故によって急停車した電車に、たくさんの思いを抱いている人々が乗っている。【N】

『家守綺譚』 梨木 香歩／著

独特な世界観で、不思議な感覚に浸れます。【藤】

『初恋ソムリエ』 初野 晴／著

吹奏楽部に所属している主人公・チカと幼馴染のハルタが学園ミステリーを解決していく小説です。謎解き好きの人にはおすすめです。【U】

『幕が上がる』 平田 オリザ／著

弱小演劇部が、新学期に新しく入ってきた元演劇部の先生に副顧問として本格的に指導される。部員たちの目標に向かって一所懸命頑張っている姿に心を惹きつけられる小説です。【U】

『向日葵の咲かない夏』 道尾 秀介／著

読んでいるうちに謎だった部分が分かっていく感覚はとても面白くて、読了後のなんともいえない気持ち悪さもすごいです。【藤】

『レンタル・チルドレン』 山田 悠介／著

子供を借りるけれど、それは人間じゃないので怖いです。

『オンライン！』 雨蛙 ミドリ／著, 大塚 真一郎／画

ある日突然、主人公の元に届いた謎のゲーム機「ナイトメア」。そのゲームは毎日クリアしないと体の機能が一つずつ奪われる!?仲間と一緒にゲーム完全攻略を目指す。【N】